

# 「みのり」第27号

## 2021年3月臨時世話人会と近況報告



### ・ 3月6日は臨時世話人会

コロナ禍で会場を予約しては取り消すということが続いたため、都合のつく世話人だけでも集まって近況報告をしましょうと、久しぶりに顔を合わせました。 当日の詳細については次ページの覚書をご覧ください。

## 臨時世話人会覚書

令和3年3月6日（土）10時から、佐藤世話人代表はじめ7名が参加して、アエルの大研修室で臨時世話人会をもちました。

始めに、佐藤世話人代表から今後のコロナ予防接種の見通しについて説明がありました。まず4月に医療関係者、5月に高齢者の順で接種が始まり、平日はクリニック等で、土日は市民センター等での接種が予定されているそうです。

その後は、フリーのおしゃべりタイムとなり、昨年11月以降は例会が開催されなかったため四ヶ月ぶりにお会いした皆さまからは、

- ・コロナ禍の終息の見通しが立たない今、5月に実施していたバス旅行などの野外サロンも含めて今後の例会も中止の方向で止むを得ない。本格的な活動の再開は、8月の休会を挟んで秋以降になるのではないかとの意見が多数でした。
- ・また高齢者になると運転免許返納で交通手段が限られることもあり、所属する会が開催500回を超えたところで活動を終了した、などコロナ禍の影響で活動を停止した会が複数あるとの報告もありました。
- ・大学は4月から対面授業になるが、現在宮城県は、割合からいくと東京並みの感染者の増え方なのでまだ完全な再開の目途は立てられないとのお話も。

会計については

- ・令和2年度の決算報告は、今日（令和3年3月6日）を区切りとして作成し監査をしてもらって会員に報告する。
- ・11月例会でご講演して頂いた佐藤保生先生からのご寄付は、特別会計に計上して、後日どのように有効に使わせて頂くかのアイデアを募る。
- ・令和3年度の会費は今後の見通しが立たないので集めない、と決定しました。

その他、今後も前2回と同様に会員の皆様に「近況報告レター」をお寄せ頂く。「最近の余震の時どうしていたか」「コロナ禍での過ごし方」「大震災後10年に寄せて」「今の心境（ステイホーム、喜寿・白寿を迎えてなど何でも）」などをメール、ファクス、手紙で事務局にお送り下さい。

以上。

## 会員の皆さまからの近況報告・第三弾です！

### 「私の近況」

佐藤 牧人

3月になり仙台では強風が吹き荒れる夜があります。春の嵐と呼ばれていますが、50数年前仙台で下宿暮らしとなり大学生協で初めて買い求めた本がたまたま「春の嵐」（原題名ゲルトルート、ヘルマン・ヘッセ作）でした。今の季節、強い夜風が屋根を鳴らすたびに、初めての異郷で不安や孤独感に浸る一方、希望や意欲も溢れていた日々を思い出します。

さてこの一年間は新型コロナウイルス感染症の大流行をはじめ、たび重なる地震も続いています。外出もままならず、職場でも院内感染だけは起こしてはならないとじっとして耐える、不安な一年間でした。これまでの仕事柄世界的な感染症危機であるパンデミックについて語ることもあったのですが、中世のペストではあるまいし、まさか自分の生きている世界がこのような状況になるとは思いもよらぬことでした。新型コロナウイルス感染症の流行はもう1～2年？しばらく続く可能性が高いのですが、春の嵐が5月になれば消えていくように、耐える生活もいつかは終わりがきます。それまで家族も職場の人々も新老人の会の皆様も元気でおられるように心から願っています。皆様、またお会いしましょう。生き残り、この世をもっともっと見届けましょう。

私はこの3月で72歳になりました。新老人の会の皆様、そして日野原重明先生の御長寿とその活躍に比べると恥ずかしい限りですが、職場で若い人の中にいるとつい年寄りじみた言動をしてしまいます。今は年度末で自宅や職場の片づけかたで多くの時間を過ごしています。春の嵐のような勢いはありませんが、少しでも清らかな気持ちで暮らしていきたいと改めて思うこの頃です。



## 「近況・心境報告」

佐々木稔・久美子

皆さま

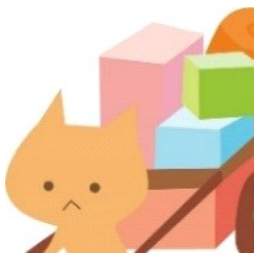
いつも新老人の会では大変お世話になっております。

去る3月14日に秋田の住まいに引っ越しました。昔家具屋で配達のアルバイトを高校大学と続けた私ですが、最近時々軽い不整脈になるなど、根性はもとより体力も衰え、配送は業者に依頼しました。

これまで引越しを自前で行った私の信用は今や地に落ちております。しかしながら、手伝いに来なくてよいとは言いましたが、二人しかいない子供たちはそれぞれの用事にかまけて、電話の激励だけというのははなはだ不本意なものでありました。私に代わって電話で妻が薄情者二人にお説教をしていたのがせめてもの救いでありました。

ともあれ、いざ仙台を去ろうとすると、何やら立ち去りがたい思いがあります。それは、せつかく知り合えた皆様と住む場所を異にすることになる寂しさなのだと思います。

もちろん妻と二人で例会には秋田から参上して皆様にお会いしたいと思っております。これからもよろしく願いいたします。



## 「今日この頃」

佐藤 保子

今日は奮発して買ったクリスマスローズを大きな鉢に植え替えた。クリスマスローズの土というのがあってそれを使うと便利だとネットに載っていた。早速用意したが、柔らかい寝床のような土である。そこにふんわりと寝かせて水をやり眺めた。花をよく見ようとしてももうつむいていて私が下からのぞき込まないと花びらの中が見えない。どの花もうつむいている。私は寝るようにしてスマホの写真におさめた。なんとも気になる花である。となりにエンゼルアイというピンクの花が鮮やかに咲いているが、どうもこちらのほうを見てしまう。色は赤のような紫のような、明るいような暗いような複雑な色である。多年草だと書いてあり更にうれしくなった。私はこの2月で古稀となり定年を迎えた。今は、花を見たり、本を読んだり、つれづれなるままに過ごす日々がひそかに楽しい。

最近、宮城県はコロナ感染者数が増加し、地震も連続して起きている。静かな生活の中にも不安は常に隣り合わせである。せめてコロナだけでも収まってマスクとさよならしたい。

## 「最近のこと」

齋藤 文夫

コロナ禍、依然として収まりがつかず続いて居り“新老人の会”の進行ができない状況、残念に思っています。楽しみにしていた例年実施の5月のバス旅行も中止となりましたこと、これも残念ですが仕方のないことと思っています。

唯々、コロナ禍が早期退散し当会の再開が出来る事を祈るばかりです。

コロナ禍に加え、最近の震度5前後の地震が2度もあり、その度に怯えさせられました。その被害の少なかったことに安堵したりしています。

そんな中で、私共家族一同、お蔭様で無事に過ごして居られること感謝いたしております。

月日の流れは早いもので、東日本大震災も10年が経ちました。福島原発をはじめ、まだまだ復興途上のところが沢山あると聞いています。年老いた私には何もできずにおりますが、復興の早からんこと節に願ってやみません。

最近の宮城県、仙台市のコロナ感染の著しい増加には、恐怖を覚えるものがありますが、会員の皆様ご無事でおられることと思います。何はともあれ、コロナ感染防止が第一の毎日です。そんな中、私として一日中家に閉じこもっている訳にもゆかず、頃合いを見ては、人通りの少ない通りを選んでは一時間ばかりの散歩をして英気を養っている次第です。

人様には役に立たない年寄りですが、せめて人様には迷惑をかけぬよう、また世話をかけぬよう心掛けています。

時期が来れば、当会も再開となるでしょう。その間、会員の皆様方にもコロナ感染とお体には十分お気を付けの上お過ごしください。

再会の折には、よろしく申し上げます。





## 「再びの春ですね」

松浦 マミ

昨年の中ごろはステイホームで、毎日散歩をしていました。時には寺岡や桂まで足を伸ばして1万歩以上になる日もありました。

そして、散歩とともに取り組んだのが庭の整理整頓です。日々気にかかりながら見て見ぬふりを決め込んでいた場所の改造にとりかかりました。

「私には時間がある、ある、ある・・・」とお呪いのように心の中で唱えつつ、テニスのラケットをツルハシとスコップに持ち替えて土木工事に励みました。

ヘルニア持ちで、庭仕事は“水撒き担当のみ”の夫からは「熱を出さない程度にね～～」との温かい(?) 励ましの言葉だけで手伝いは無し。

でも、三日かけて家の北側のスペースに雑草防止を兼ねた敷石とブロックを敷き終えた時は、まずまずの美しい仕上がりに半端なく達成感がありました！

そしてコロナ禍が続き出かけられない今年も、お庭改造計画第二弾！ 実行しました！！

今年の標的は、何種類ものアイビーとツル性の植物が絡まりながら生い茂った、たたみ一畳分くらいの南側スペース。一緒に植えてあったバラもクレマチスもアイビーたちに負けて花が咲かなくなっていたので、ツルハシ再登場です。

計画では掘り起こした後、土を篩にかけて平らにならし新しい何かを植える予定でしたが、作業は予想以上に難航しました。根っこは深くしつこく大量で、篩かけは果てしなく続くかと思われ、二日がかりの重労働の果てに、土をならしたところまでで一旦お仕事終了となりました。

今は、さっぱりした庭を眺めながら、何を植えようかな～～と楽しく思いを巡らせているところです。



**例会が休会の間は、会員の皆さまからのお便りを「みのり」としてお届けすること  
とで「新老人の会宮城」の、ゆるやかで温かいつながりが続いていきますように  
と願っております。お便りお待ちしております！**